

1. 本町における I C T 教育環境の充実と今後の展望を問う

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2月に政府が一斉休校の判断を行ったことから、児童生徒の学ぶ環境は激変した。その中で学びの機会を確保するための方法の一つとして遠隔教育が注目を集めている。

今年度4月に閣議決定された『新型コロナウイルス感染症緊急対策』に盛り込まれているG I G Aスクール構想の前倒しについては、スケジュールとともにハード・ソフト・人材の整備もあわせて整備することで、緊急時においても I C T の活用により全ての学びを保障できる環境を実現することを目的としている。

また、学習指導要領の改訂に伴う新しい課題に対し、I C T を活用することで児童・生徒の興味関心と習熟度を高めることができ、あわせて先生方の負担軽減も期待できる。

これらのことから、広い視点での I C T 教育環境の充実を図っていく必要があると考え、次の事項を質問する。

- ① 本町における I C T 教育への取り組みの今後の具体案は。また、G I G Aスクール構想の推進だけでなく町独自での I C T 環境の充実を図っていく考えは。
- ② I C T 学習活動を専門的に実践する講師の導入や、教員チームの育成や研修を行う考えは。
- ③ 児童生徒、保護者も含めた『情報モラル・セキュリティ教育』の更なる充実を。